

平成13年8月7日

各位

会社名 株式会社エフアンドエム
(コード番号 4771 NJ)
本社 大阪府吹田市江坂町 1-23-38
代表者名 代表取締役 森中一郎
問い合わせ先 取締役管理本部長 杉浦友泰
TEL 06-6339-7177

平成14年3月期 第1四半期の連結業績等の概況

当社の平成14年3月期 第1四半期(平成13年4月1日から平成13年6月30日まで)における連結業績等の進捗状況について、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本資料は、第1四半期における連結業績等の速報であることから、本資料に記載された財務諸表等の一部には正規の決算手続きを経ていないものが含まれており、これらに対する公認会計士又は監査法人の監査を受けておりません。

記

(注) 百万円未満切捨て

平成14年3月期第1四半期(平成13年4月1日～平成13年6月30日)の業績

(1) 連結業績の状況

	14年3月期第1四半期 (当四半期)	対前年同期増減率	13年3月期第1四半期 (前年同四半期)	参考 前期(通期)
売上高	914 百万円	%	百万円	3,555 百万円
営業利益	77			628
経常利益	70			614

(注) 1. 前年同四半期の数値に関しましては、連結決算を行なっておりませんので記載を省略しております。

2. 当四半期における連結子会社は2社、持分法適用会社は1社であります。

(2) 部門別の売上高の内訳

	14年3月期第1四半期 (当四半期)		対前年同期増減率 %	13年3月期第1四半期 (前年同四半期)		参考 前期(通期)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
アウトソーシング 業	551	60.3			2,412	67.9	
エフアンドエムクラブ 業	310	33.9			1,040	29.3	
アウトプレースメント 業					38	1.0	
その他 業	53	5.8			63	1.8	
合計	914	100.0			3,555	100.0	

(注) 前年同四半期の数値に関しましては、四半期決算(連結)を行なっておりませんので記載を省略しております。

(3) 主な資産・負債の変動について

(単位:百万円)

項目	14年3月期第1四半期	増減額	前期末
(資産)			
現金及び預金	1,032	200	1,233
受取手形及び売掛金	494	67	427
有価証券	0	335	335
投資有価証券	662	282	380
差入保証金	239	83	155
(負債)			
短期借入金	490	174	316
未払法人税等	33	157	191
未払金	249	76	173
長期借入金	1,626	66	1,693

(注) 1. 主な資産・負債の変動につきましては、当第1四半期末日(平成13年6月30日)現在において、前期末日(同年3月31日)現在と比較して、総資産額の100分の1以上変動があった科目を記載しております。

2. 資産の主な変動は、納税等による「現金及び預金」の減少、売上増加による「受取手形及び売掛金」の増加、有価証券の保有目的の変更による「有価証券」から「投資有価証券」への振替、「差入保証金」の増加等の要因により、前期末比35百万円減少し、52億4百万円となりました。

3. 負債の主な変動は、「短期借入金」「未払金」の増加、「長期借入金」の返済および「未払法人税等」の支払による減少等の要因により、前期末比44百万円増加し、27億46百万円となりました。

当期第1四半期業績の概況

セグメント概況と今後の見通し

(1) アウトソーシング事業

当四半期におけるアウトソーシング事業の取り組みについて

当四半期における取り組みとしましては、会員向けの付加サービスを開発することで、顧客満足度の向上に注力してまいりました。

具体的な施策としましては、前期よりモニタリングを開始した生命保険会社営業職員向けビジネスサポートサイト「e-seihoclub」を従来の記帳代行に付加し会員に対し6月より本格的に提供することで、会員とより強固な結びつきを図るとともに、営業手法や様々な本業支援的な各種のセミナーを開催することで、顧客満足度の向上に努めてまいりました。

一方、当社アウトソーシング事業の顧客である生命保険会社営業職員を取り巻く環境は、未だ厳しいものがあり、当社顧客におきましては、前四半期から当四半期にかけて生命保険会社退職者が多く発生し、それに伴う解約者が発生いたしました。その結果、6月末時点の会員数は44,268人(前期末比4,376人減)となりました。

今後の施策といたしましては、様々な会員支援策を引き続き継続し、サービスの付加価値を高めることで、会員数増加に努めてまいります。また当期より新たにアウトソーシング事業本部内に企画セクションを設け、以前より進めてきた、顧客サービスの充実および記帳代行の他業界への

展開を本格的に取り組んでおります。

尚、当社では当期の会員数の推移について、当四半期中がボトムラインであると予測しており、当期末の会員数は54,000人を予想しております。また、当期（通期）発表済み（平成13年5月17日）の業績予想数値は、当四半期のアウトソーシング事業会員の退職を伴う解約を見込んだものであります。

記帳代行ビジネスの新展開について

当社では前期より生命保険会社営業職員で培った記帳代行のノウハウを活用し、他の個人事業主へ向けた記帳代行を本格的に開始する準備を進めてまいりました。対象としましては、前期来進めてきた業界に加え新たに不動産所得者を対象とし、当社アウトソーシング事業の新たな収益の柱として、当期下半期より収益貢献できるよう現在取り組んでおります。今後は生命保険会社営業職員の顧客基盤をさらに充実させるとともに、400万人以上存在する個人事業主マーケットを開拓していく所存でございます。

（2）エフアンドエムクラブ事業

当四半期におけるエフアンドエムクラブ事業の取り組みについて

当四半期における取り組みとしましては、従来の生命保険会社経由の企業紹介を拡充させるとともに、前期より進めてきた代理店制度構築及び他社との提携による会員企業向けサービスの充実に注力してまいりました。その結果6月末時点の会員企業数は5,579社（前期末比240社増）となりました。

代理店制度に関しましては数行の地方銀行や事業会社など各方面から候補がありますが、代理店販売でのサービスメニューの絞込みと当社固有のサービスとしての品質保持等で調整中であり、本格的な代理店制度導入とそれによる利益貢献は当期下半期からとなると、予想しております。

また当期から会員企業向けに開始したサービスとしてISO認証取得支援、求人サイト「e-キャリア」、事務用品通信販売「カウネット」等は当四半期中の準備段階を経て、次四半期より会員企業を中心とした全国の中小企業へ広く提供していく方針であります。

総務のポータルサイト「e-somu」について

当社ではエフアンドエムクラブ事業で現在まで培った様々なノウハウをweb上に凝縮した総務の無料ポータルサイト「e-somu」(<http://www.e-somu.com/>)を昨年7月21日よりスタートしています。当サイトは実務的なコンテンツが高いご評価を頂き、6月末の会員登録数は23,501件となり開始から1年弱で順調に会員数を伸ばすことができました。

「e-somu」は無料のポータルサイトとして専ら当社の宣伝的なサイトとして、運用してまいりましたが、当期に入り金融機関等の専用サイトに「e-somu」のコンテンツが採用されるなど、その事業性が出てまいりました。

特に、当期4月にあおぞら銀行グループ、ソフトバンクグループとともに設立した合弁会社株式会社ブルーブラネットでは、地方銀行が顧客企業へ提供するポータルサイトのメインコンテンツとして「e-somu」を採用するなど、その普及度が加速するものと予想されます。

今後の施策といたしましては、企業の総務・経理に関する有益なコンテンツを付加しバージョンアップすることで多方面への展開を図り、収益貢献できるASP事業として確立していく所存でございます。

(3) その他事業について

その他事業売上高53百万円は、前期末に取得した固定資産(本社ビル)から発生する、賃貸収入35百万円その他、子会社エフアンドエムネット株式会社でのe-somu等のコンテンツ開発における外部収入等であります。

(4) 売上原価及び売上総利益について

当四半期の各事業部の売上原価及び売上総利益は以下のとおりです。(単位:百万円)

	アウトソーシング事業	エアポート・エムクラブ事業	その他事業	合計
売上高	551	310	53	914
売上原価	305	132	33	471
売上総利益	245	177	20	443

平成14年3月期の連結業績予想(平成12年4月1日～平成13年3月31日)

	売上高 百万円	経常利益 百万円	当期純利益 百万円	1株当たり 当期純利益 円 銭
中間	1,946	205	102	
通期	4,407	807	403	33,836.88

(注) 平成14年3月期連結業績予想は平成13年5月17日に発表しております予想数値と変更はございません。

その他

(1) 役員の増員について

平成13年6月26日の第11期定時株主総会において、経営陣の強化とコーポレートガバナンス機能の尚一層の強化を図るため、取締役1名の増員をいたしました。

また、当期より当社は「株式会社の監査等に関する法律の特例に関する法律」(昭和49年法律第22号)の適用を受けることとなり、監査役1名を増員いたしました。

新任取締役 杉浦 友泰(管理本部長)

新任監査役 菅生 新(株式会社エグゼクティブ大阪代表取締役)

(2) 会計監査人の選任について

当社は、資本金が5億円を超過したことにより、当期から「株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律」(昭和49年法律第22号)の適用を受けることになりましたので、平成13年6月26日の第11期定時株主総会において、会計監査人を選任いたしました。

名称:ペガサス監査法人

主たる事務所:大阪府中央区北浜3-1-20 児島ビル7階

以上